

令和4年4月に千葉市立中等教育学校を開校します

～千葉市立稲毛高等学校・附属中学校が、県内の公立学校では初めての中等教育学校に移行～

千葉市では、千葉県の公立学校では初めての中等教育学校を開校することが決定しましたので、お知らせします。

1 千葉市立中等教育学校の設置

千葉市立稲毛高等学校・附属中学校を併設型中高一貫校から、6年間の中高一貫教育を一つの学校として一体的に行う千葉市立中等教育学校（「千葉市立稲毛中等教育学校（仮称）」）に段階的に移行します。

2 中等教育学校の設置場所

美浜区高浜3-1-1（現在の千葉市立稲毛高等学校・附属中学校の所在地）

3 中等教育学校の開校時期

令和4年4月

4 移行スケジュール

令和4年4月に中等教育学校の前期課程の1年生が入学し、その後、年次進行で中等教育学校に移行します。下表のとおり網掛けの部分が中等教育学校の生徒の部分となり、令和9年度には、6学年の全てが中等教育学校となる予定です。

・令和4年4月 中等教育学校開校

学校規模でみる中等教育学校への移行スケジュール

※表中の数字は学級数。

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	中等教育学校		
高等学校	3年	8	8	8	8	8	6	6	6	4	4	6年	後期課程
	2年	8	8	8	8	6	6	6	4	4	4	5年	
	1年	8	8	8	6	6	6	4	4	4	4	4年	
附属中学校	3年	2	2	2	2	2	4	4	4	4	4	3年	前期課程
	2年	2	2	2	2	4	4	4	4	4	4	2年	
	1年	2	2	2	4	4	4	4	4	4	4	1年	
学校規模	30	30	30	30	30	30	28	26	24	24			

4月
開校

5 中等教育学校のコンセプト

(1) 学校像

地域・世界・未来を切り拓くグローバル・リーダーの育成

(2) 特色ある教育活動

- ・中高一貫教育の特性を生かした国際教育
- ・地域や世界の視点に立ち様々な課題を探求する課題発見・解決型学習
- ・次世代の社会を支える資質・能力を育成する幅広い教養

<教育の視点>

- ・幅広い教養を持った人材の育成

これまで以上に質の高い教育の提供により千葉市を支える人材の育成・輩出

- ・多面的・多角的に課題を探究し続けることができる人材の育成

市政課題をテーマとした課題研究による政策提言し実現へ向け行動を起こす力の育成

- ・千葉市に誇りを持ち地域社会や国際社会で貢献できる人材の育成

将来にわたり千葉市への貢献を意識し愛着心を持ち千葉市が誇れる人材育成

(3) 育成する生徒像

高い志を持ち、幅広い教養を身に付け、未来を切り拓いていく生徒

6 定員、通学区域等

(1) 定員

前期課程（中学校：1～3年生）・後期課程（高等学校：4～6年生）

1学級40名、1学年4学級160名、全校24学級960名

(2) 通学区域

千葉市全域

(3) 後期課程の学科

全日制の課程 普通科 単位制

(4) 校舎

生徒が学びやすく、教職員が働きやすい教室配置を検討し、大規模改修を行います。工期等については、今後、専門家を交え検討します。

7 その他

保護者等を対象とした学校説明会については、令和2年度は令和2年10月及び令和3年1月に開催を予定しています。